



「広尾の子どもは広尾で育てる」

中高一貫教育だより

※今回は部活動と合同部会の様子について掲載します。

第39号

平成26年

8月1日発行

発行者

広尾町中高一貫教育推進委員会

SCC (Secondary Collaborated Class) の取り組み

広尾の子たち一人ひとりに応じた「きめ細かな学習指導」を通して、「基礎・基本の確実な定着」を図るための活動としてSCC (Secondary Collaborated Class) に取り組みます。

SCCとは、各学校が協力して行う授業のことです。中高の教員が相互に乗り入れそれぞれの教科の特性を生かした授業をつくり、学習課題を明確にし、取り組み内容を定着させるようにしていきます。

今年度の中高共通授業テーマ

- ①言語活動を通じて論理的思考力・表現力・コミュニケーション能力を育む授業
- ②個に応じたわかる・できる授業
- ③一時間一時間明確なねらいや評価基準が見通されている計画的な授業

○SCC実施方針

- ①すべての教科部会で実施する
- ②学習課題を明確化した授業設定に心がける
- ③普段の授業では取り組めない授業形態や題材を扱いより効果的な学習効果をねらう

①指導形態

- A：高校から中学校へチームティーチング
- B：高校教員主体
- C：中学校から高校へ
- D：生徒コーチ
- …高校生が指導助手あるいは個別アドバイザーとして中学生への学習指導を援助する形態

②指導形式

- (1) 指導法連携
 - ア：導入支援 ～ 学習意欲向上を図る導入の協力
 - イ：課題探究支援 ～ 調べ学習や課題学習等の協力
 - ウ：まとめ支援 ～ 学習成果定着に向けた協力
 - エ：実習支援 ～ 実技科目による協力
- (2) 学習内容連携
 - オ：単元集中型 ～ 中高教科指導融合
 - カ：独自テーマ集中型 ～ 中高教科独自テーマ指導融合

○英語科の実践

広尾高校1年生において、C形態の中学校教員が6月13日にチームティーチングで授業を行いました。会話表現をペアになって行い、中学校教員も生徒とともに会話を行い、英語表現を積極的に学びました。



中高合同部会議を開催しました

去る5月2日（金）に広尾高校にて「中高合同部会議」を開催しました。基本理念は「郷土広尾を愛し、心豊かに学び、新世紀を逞しく、主体的に生きる人を育てる」です。昨年度の活動を今年度に生かした計画立案について、広尾町教育委員会の関係者や広尾中学校、豊似中学校、広尾高校の教員が協議をしました。



全体会の様子



笹原教育長の挨拶



広尾高校岩田校長の挨拶

合同分掌部会は5つあります。今年度の取り組みについて計画を立てました。実践テーマを紹介します。



教育課程学習指導部会

実践テーマ

基礎・基本を定着させ、確かな学力を向上させる
～6年間の発達状態に応じた学習指導の充実～



特別活動生徒指導部会

実践テーマ

- 1 学校行事の共同開催
- 2 日常の生徒指導の交流と、中高連携による生徒指導の実践



進路指導部会

実践テーマ

- 1 高校卒業後の進路決定を見据えた、6年間での進路指導の在り方の追求
- 2 6年間の進路指導を通して、個々の生徒に関する具体的な情報を連携3校で共有するシステムの構築



総学（総合的な学習の時間）部会

実践テーマ

- 1 6年間を見通したキャリア教育の実践
- 2 異学年間での合同学習を通じた、表現力や問題解決能力の伸長
- 3 地域理解を深め、地域に貢献する生徒の育成



広報啓発活動研修部会

実践テーマ

- 1 中高一貫だよりの発行を通して、生徒・保護者・地域住民への広尾町中高一貫教育の活動状況等についての発信
- 2 事務局と連携した、研修等についての計画



中高合同部会・教科部会の様子

教科部会では国語・社会（地歴・公民）・数学・理科・英語・保健体育・家庭科・養護の8つの部会があります。各教科部会では、生徒の興味関心を高め、学力と指導の質が向上できるよう、広尾町の生徒の実態に合わせた、具体的で実践的なプランを話し合いました。また、今年度より特別支援委員会を立ち上げました。各校のコーディネーターが連携を取り情報交流をおこないます。各教科の今年度の課題を紹介します。



国語部会

課 題

積極的に文章を書こうとする意欲・態度の育成



社会【地歴・公民】部会

課 題

社会科、地歴・公民科における基礎・基本の
確実な定着と表現力の育成



数学部会

課 題

各単元において、基礎的・基本的な知識、技能
の習得を目指した数学活動の工夫



理科部会

課 題

自然科学の事物・現象に対する興味・関心を高め、
科学的に理解し、表現しようとする態度の育成



英語部会

課 題

6年間を通じて生徒の学ぶ意識を高める指導
方法の工夫・改善



保健体育部会

課 題

1 中高生の運動能力の状況を把握し、不足している
能力を高める授業づくり
2 異年齢からの支援を受けることで、生徒同志が教えあい、
個々の技能の伸長を「図る学び合い」の姿勢を育む



家庭科部会

課 題

家庭生活および地域社会において必要な基礎的・
基本的な知識・技術を習得し、よりよい生活をつくるために工夫し創造する態度の育成



養護部会

課 題

専門知識の充実をはかり、実践的執務の研究



特別支援委員会

今年度より特別支援委員会
を立ち上げました。

課 題

特別支援教育における中高の連続性・一貫
性のある指導方法の研究

中高一貫部活動合同練習

今年もいろいろな部活動で広尾中学校・豊似中学校・広尾高校が合同で練習をしています。互いに刺激を受けながら切磋琢磨し技術の向上に努めています。



バドミントン部

広尾高校バドミントン部 部長 中野 由衣

6月28日に広尾中学校との合同練習を行いました。お互い7月に大会を控えているので主に試合中心の練習となりましたが、いつもと違う人と試合をして良い経験になり、まだまだ自分に足りないところも発見できたと思います。また、両校の顧問の先生方からアドバイスをいただき、とても勉強になりました。

7月の大会まで残りわずかですが、毎日の練習を精一杯頑張っ、良い結果を残したいです。また機会があれば合同練習を行いたいと思いました。

ソフトテニス部

広尾中学校ソフトテニス部 部長 石橋 海音

今回、高校の先輩方との試合をして、前衛・後衛の動き方や狙うコースなど勉強になることがたくさんありました。先輩方にアドバイスをしていただいたことを、これからの自分のプレーにつなげていきたいです。3年生は引退まで残り少ないので、これからの練習も全力で取り組んで、最後の大会で1点でも多くとれるように頑張ります。



吹奏楽部

広尾中学校吹奏楽部 部長 玉川 侑季

高校生との合同練習では、先輩方からわからないところを教えてもらったり、アドバイスをもらって勉強になりました。そして、大人数での演奏というのも普段しないのでとてもいい勉強になりました。

ぜひ、また合同練習をしたいです。